

類似団体比較カードの内容

- 財政に関する部分については、普通会計の平成26年度決算額を基礎として作成されている。
 - * 普通会計とは、公営企業会計、収益事業会計、国民健康保険事業会計、老人保健医療事業会計、後期高齢者医療事業会計、介護保険事業会計、農業共済事業会計、交通災害共済事業会計以外のすべての会計を純計して一つの会計とみなしたものである。

- 人口1人当たり額等において基礎としている人口は、平成27年1月1日現在の住民基本台帳登録人口である。

- 歳入の状況
歳入を科目別に区分し、決算額、経常一般財源等における人口1人当たりの額及び決算額構成比が表示されている。

- 性質別歳出の状況
性質別歳出とは、市町村の経費をその経済的性質を基準として分類したもので、決算額、経常経費充当一般財源等における人口1人当たりの額、決算額構成比及び経常収支比率が表示されている。

- 目的別歳出の状況
目的別歳出とは、市町村の経費をその行政目的により分類したもので、決算額、決算額のうち普通建設事業費、決算額充当一般財源等の額における人口1人当たりの額が表示されている。

- 職員数の状況
 - (1) 一般職員、教育公務員、臨時職員ごとの人口千人当たりの職員数が表示されている。
 - (2) 本庁、支所・出張所等、施設ごとの人口1人当たりの職員給の額が表示されている。

- 特別職の給料等の状況
特別職の月額平均額が表示されている。

- 積立金等の状況
積立金現在高、地方債現在高、翌年度以降支出予定債務負担額ごとに、人口1人当たりの額が表示されている。